

令和7年度 福井県特別支援教育センター 実践研究発表会 発表者募集のご案内

令和7年度実践研究発表会の発表者を下記により募集します。多数の方々のご応募をいただきますよう、ご案内申し上げます。

テーマ：共生社会をめざしたインクルーシブ教育の取組
～多様な教育的ニーズのある子どもたちが生き生きと園・学校生活を送るために～

1 目 的

多様な教育的ニーズのある幼児児童生徒が生き生きと生活するために、園・学校全体で、また関係機関等が取り組んでいるインクルーシブ教育の推進に向けた実践研究の発表を通して、広く意見や情報を交換し、指導の一層の充実と教職員や関係職員の資質向上を図る。

2 対 象

県内の園、小・中学校、高等学校、特別支援学校ならびに関係施設等で特別支援教育等に携わっている職員

3 発表会期日 令和8年2月9日（月）

4 実施方法

オンライン（Zoom）

※発表者には、オンライン（Zoom）もしくは特別支援教育センターで発表していただきます。

5 応募方法 申込書（様式1）に必要事項を記入し、下記E-mailへお申し込みください。

※申込書は特別支援教育センターホームページからもダウンロードできます。

6 申込締切日 令和7年10月2日（木）

7 応募規定

- ・多様な教育的ニーズのある子どもたちが生き生きと園・学校生活を送るために、共生社会をめざしたインクルーシブ教育に取り組んだ園・学校、関係施設等の実践や事例をご応募ください。
- ・実践研究発表会当日は、午前の部、午後の部それぞれ、3つの発表、意見交換、質疑応答、ご講評をいただく予定をしています。1つの発表は25分程度を考えています。詳細な日程については、12月中旬までにお知らせします。

—令和5年度・令和6年度の発表内容—

- ・1型糖尿病児支援とソーシャル・インクルージョンの保育プロセス（園）
- ・共に育ち、共に学び合うために ～難聴児が集団の中で生き生きと活動するための支援方法を探る～（小学校）
- ・本校における特別支援教育の広がりや学校設定科目の実践（高等学校）
- ・子供の姿や思いを大切にしたい授業づくりを目指して ～教師間の話し合いを通して～（特別支援学校）
- ・教育と福祉によるSLDの児童に対する学校内での学習支援の取り組みについて（福祉関係機関）
- ・こども療育センター地域支援課 地域支援グループ活動報告
～こどもの理解や支援にリハビリテーションの視点を活用してもらおうことを目指して～（医療関係機関）
- ・多様な教育的ニーズをもつ生徒を支える高等学校の取組（特支セ）

8 申込、問合せ先

福井県特別支援教育センター 実践研究発表会担当 田中沙知

〒910-0846 福井市四ツ井2丁目8-1

TEL (0776) 53-6574

FAX (0776) 52-6272

E-mail : tokuse@pref.fukui.lg.jp

<参加者の声>

交流学級での交わり方がとても多様性を認めたインクルーシブな関わり方をされていて目指すべき姿だと感じました。

様々な子どもさんがおられる中、集団での活動、子ども達同士の関わりを大切にされていることがよく分かりました。



アセスメントの重要性と本人の気持ちに寄り添い支援者が気付いた本人の変化の一つひとつに対応されていて素晴らしい支援だと思いました。

命を預かっているという責任感その中でもその子の思いに寄り添い、集団での育ちを保証された教育的関わりに感動しました。